

数値地質図 EQ-1 「北海道太平洋岸の津波浸水履歴図」

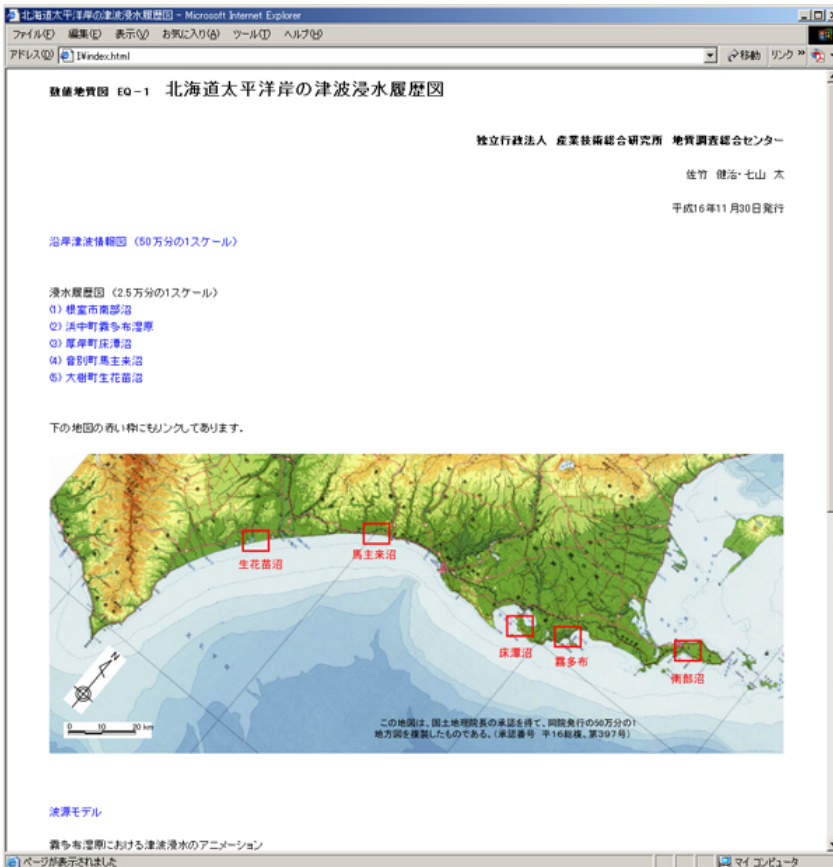
発行年：2004

CD-ROM の構成

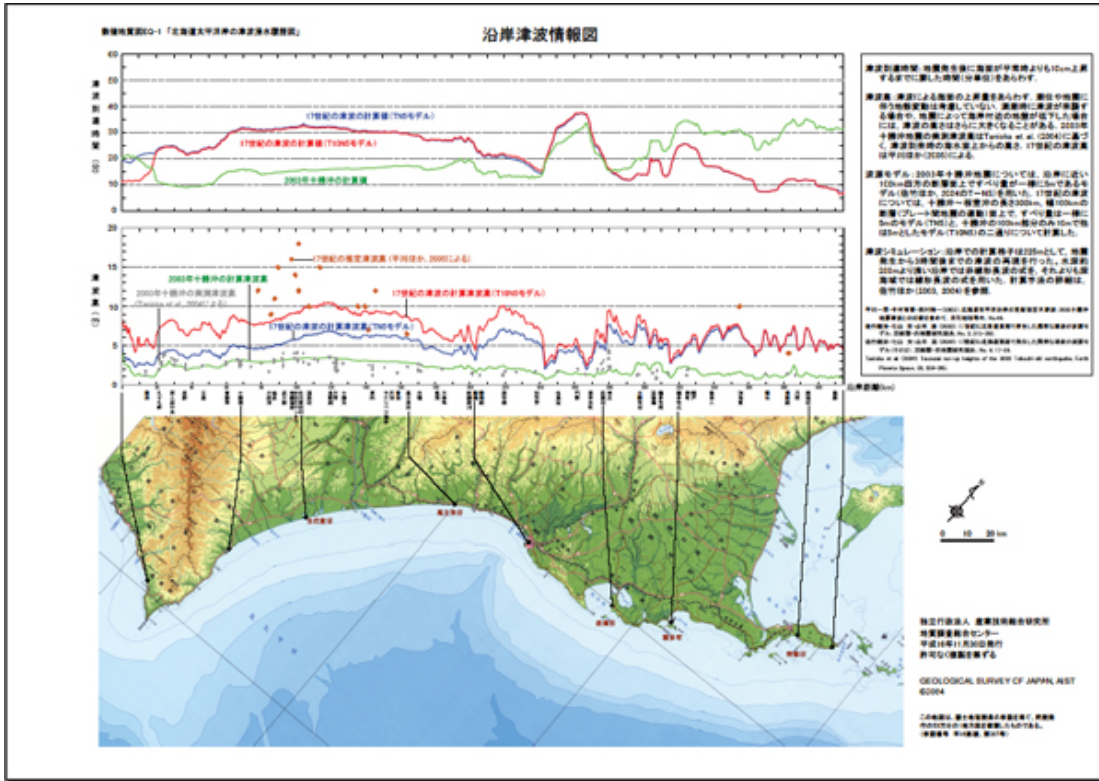
1. 沿岸津波情報図（17世紀の津波及び2003年十勝沖地震の津波高実測値、数値シミュレーションによる沿岸での津波の高さ及び到達時間）
2. 以下の5地域における津波浸水履歴図（2.5万分の1スケール）
 - (1) 根室市南部沼
 - (2) 浜中町霧多布湿原
 - (3) 厚岸町床潭沼
 - (4) 音別町馬主来沼
 - (5) 大樹町生花苗沼
3. 波源モデル
4. 関連文献（地質調査所ならびに産業技術総合研究所の研究報告に掲載された論文10編）
5. 霧多布湿原における津波浸水のアニメーション
 (MPEG | Windows Media Video | RealMedia | QuickTime | アニメーション GIF)

* アニメーション以外のファイルは html ファイルを除き全て PDF ファイルで収納されています。

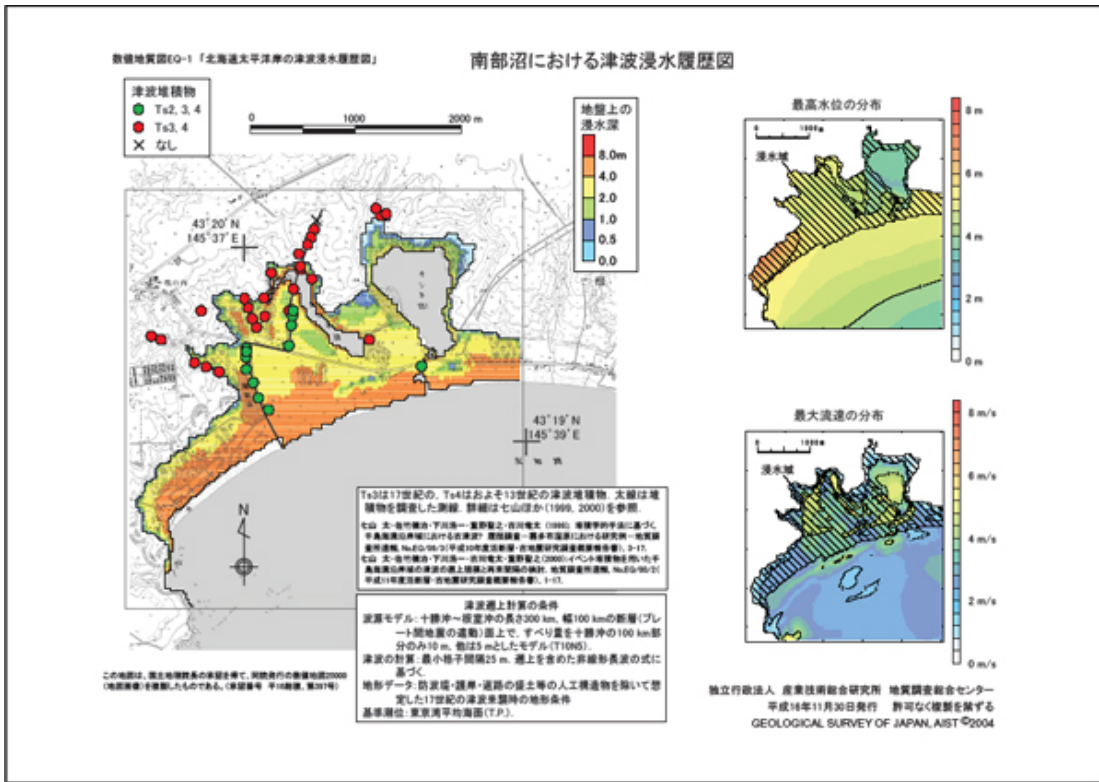
CD-ROM 収納データ表示例 [html ファイルメニュー画面]



[沿岸津波情報図]



[津波浸水履歴図]



[波源モデル]

波源モデル

2003年十勝沖地震については、沿岸に近い100 km四方の断層面上ですべり量が一律に5 mであるモデル(佐竹ほか, 2004のT-NS)を用いた。17世紀の津波については、十勝沖～根室沖の長さ300 km, 幅100 kmの断層(プレート間地震の連動)面上で、すべり量は一律に5 mのモデル(TN5)と、十勝沖の100 km部分のみ10 mで他は5 mとしたモデル(T10N5)の二通りについて計算した。

これらの断層モデルによる海底及び海岸での地殻変動を図に、詳細な断層パラメーターを表に示す。断層モデルの性質などについては、佐竹ほか(2004)を参照されたい。

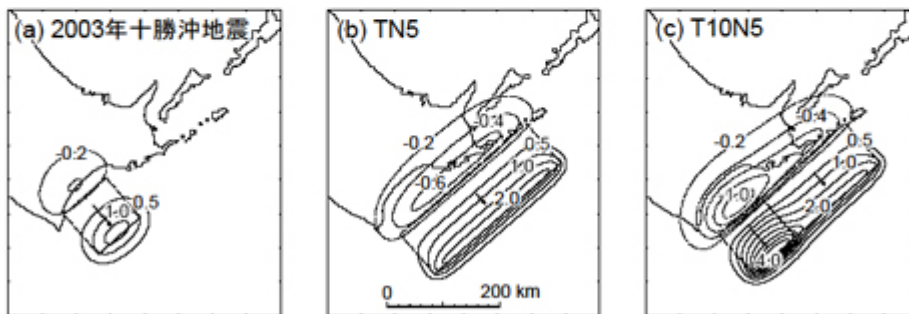


図 断層による地殻変動。コンター: 実線は隆起(0.5 m 間隔)を, 破線は沈降(0.2 m 間隔)を示す。

表 波源モデルの断層パラメーター

[霧多布湿原における津波浸水のアニメーションのカット]

